

## 8つのまちづくりの柱における重点取組（案）

### 重点取組（案）

#### 柱1 自分らしいライフスタイルを実現できるまち

- ・地域の活性化や地域課題の解決に向けて、自発的に行動する市民や事業者の取組を支援し、活躍の場づくりや、まちづくりへの市民参画を推進します。
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、働きやすい職場環境づくりや男性の家庭や育児への参画などを推進します。
- ・市民の利便性向上を目指して、情報通信技術を活用した**行政手続き**の簡素化や、業務の効率化などを推進します。

#### 柱2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち

- ・中心市街地の活性化に向けて沼津駅周辺総合整備事業を推進するとともに、まちづくりに先進的技術を取り入れるなど、ヒトに優しい、魅力的な都市空間の形成を図ります。
- ・公共空間や、空き店舗、空き家等の既存ストックの利活用を図るとともに、**利便性の高さを活かしたまちなか居住を促進し**、まちの活性化につなげます。
- ・市民が親しみやすい公園や、緑あふれるまちなみの整備を進めるとともに、多様な主体と連携した公園等の利活用を推進します。

#### 柱3 力強い産業を牽引するまち

- ・魅力ある個店づくりや商店街のにぎわいづくりなどを支援し、商店街のエリアとしての魅力向上と来訪者の増加を図ります。
- ・企業立地環境の整備や支援体制の充実に努め、市外企業の誘致や市内企業の定着による産業の強化と雇用の創出を図ります。
- ・先端農業技術の導入による生産性向上や高付加価値化、新たな担い手確保など、地域農業の振興と改革を推進します。
- ・異業種間の連携を促進し、**農水産物をはじめとする**特産品のブランド化や販売の促進、新商品の開発、新たな産業の創出などを図ります。

#### 柱4 地域の宝を活かすまち

- ・各種メディアの活用やオンリーワンブランド**形成**などによる戦略的なシティプロモーションを推進し、沼津の認知度等の向上につなげます。
- ・本市ならではの地域資源を活用した、様々なツーリズムを創出し、来訪者の増加と周遊観光の促進を図ります。
- ・自然と都市的魅力を合わせ持った「ぬまづ暮らし」の発信や、移住・定住の支援を官民連携で進め、多様な人の交流を促進するとともに、定住人口の確保を図ります。

#### 柱5 安心して子どもを産み育てられるまち

- ・妊娠期から子育て期にわたる相談・支援の充実や、保育所の待機児童の解消など、共働き家庭等が安心して子育てできる環境の整備を推進し、少子化の抑制を図ります。
- ・将来のICT社会の**担い手となる**子ども**たち**を育てるために、情報活用能力の育成やICTを活用した学習活動の充実を図ります。
- ・学校、地域、**家庭**、関係団体等が連携・協働し、**地域一丸となって**子育て**支援**や**子どもたちの教育**に取り組みます。

#### 柱6 笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまち

- ・地域や競技スポーツ関係団体等と連携・協働しながら、ライフステージに応じたスポーツ活動に取り組める環境を整備し、スポーツの普及促進を図ります。
- ・市民が自発的に生活習慣の改善に向けた健康づくりを行う機会の提供や、高齢者の**生きが**いづくり、楽しみながら健康状態を確認するフレイルチェックの普及など、市民の健康増進を図ります。

#### 柱7 安全・安心のまち

- ・災害に強く、誰もが安全・安心で快適に暮らせるよう、常襲浸水地域の浸水被害の軽減や、地域の特性に応じた災害対策、自助・共助・公助の連携強化などを進めます。
- ・安全で快適な交通社会の実現に向けて、自転車利用環境等を整備し、歩行者や自転車利用者の安全確保を図るとともに、公共交通の利用環境向上に向けた整備を推進します。

#### 柱8 環境と共生する持続可能なまち

- ・新たな技術等の活用により、環境負荷が少なく、かつ、災害にも強く安全な新中間処理施設の建設を推進します。
- ・かけがえのない自然環境を未来へと引き継いでいくために、市民や事業者と連携して**生物多様性の保全**に取り組むとともに、再生可能エネルギーの導入をはじめとした**地球温暖化対策**を推進します。